



SUWA CITY

うつくしい湖 あふれる緑 小鳥うたうまち  
文化の香り高く いきいきと やさしいまち  
愛する郷土 世界のひとと 手をつなぐまち

諏訪市プレスリリース  
教育委員会事務局生涯学習課  
平成 29(2017)年 2月 9日

## 高島藩主諏訪家墓所が国史跡に指定されました

諏訪市温泉寺および茅野市頼岳寺に所在する「高島藩主諏訪家墓所」について、平成 29 年 2 月 9 日付けの官報にて告示され、国の史跡に正式指定されました。諏訪市内では初めての国史跡となりました。

1. 名称 たかしまはんしゆす わけぼしよ  
高島藩主諏訪家墓所

2. 所在地 長野県諏訪市大字上諏訪字北垣外 10637 番 15 の一部 1283.77 m<sup>2</sup>  
長野県茅野市ちの 1754-口 外 1 筆 211.36 m<sup>2</sup>

### 3. 概要

信濃国高島藩の藩主を務めた諏訪家の墓所。茅野市頼岳寺には初代藩主の諏訪頼水とその両親の墓がある。木造平屋建瓦葺の御霊屋を設け、内部を 3 室に分ける。中央に頼忠（永明院）、右に理昌院の部屋があり、それぞれ石製宝篋印塔と五輪塔の墓標が一对で置かれる。左の部屋には頼水の高さ約 3m の大きな石廟（家形）が置かれる。

諏訪市温泉寺の裏山には、二代藩主忠恒から八代忠恕までの 7 代の藩主墓が造られた。墓標は石製で高さは約 3m、方形基壇上に舟形（無縫塔半裁形）を載せる独特な形。二代墓にのみ木造宝形造瓦葺の御霊屋を設けた。また、室や子供の墓も中段などに造られた。墓所の内外には藩士たちが寄進した石灯籠が百基以上並んでいる。

転封のなかった高島藩では、江戸時代を通じて諏訪家が藩主を務め、墓所も当地に継続して造られた。また、江戸で亡くなられても諏訪まで運んで埋葬しており、領地への強い思いも感じられる。近世大名の墓所の在り方を知る上で希な存在であり重要である。

詳しくは、担当課へお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。



国史跡 高島藩主諏訪家墓所(温泉寺)

〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り 5-12-18  
長野県諏訪市教育委員会事務局  
生涯学習課 文化財係  
電 話 0266-52-4141 (内線 582)  
F A X 0266-53-6219  
メー ル shougaku@city.suwa.lg.jp

諏訪市ホームページ <http://www.city.suwa.lg.jp>